

2021年11月1日

**駅直結、商業・公園一体開発の分譲タワーマンション「ドレッセタワー南町田グランベリーパーク」が始動
～全住戸・共用部電力を実質再生可能エネルギー100%で賄い、郊外における新しいライフスタイルを提案します～**

東急株式会社

当社は、田園都市線「南町田グランベリーパーク」駅直結、商業施設「グランベリーパーク」に隣接する免震構造の分譲タワーマンション「ドレッセタワー南町田グランベリーパーク」(以下、本物件)の竣工を2024年3月に予定しています。本日、本物件の詳細情報をホームページにて公開します。なお、エントリー者限定にてオンラインプロジェクト発表会の実施を予定しています。

「南町田グランベリーパーク」は、田園都市線「南町田グランベリーパーク駅」南側に広がる鶴間公園と、2017年2月に閉館したグランベリーモール跡地を中心とする約22haのエリアです。このエリアでは、官民が連携し、都市基盤・商業施設・都市公園・駅などを一体的に再整備・再構築することで、自然と賑わいが融合したパークライフを満喫できる「新しい暮らしの拠点」を創り出していきまづくりプロジェクトが進行しています。本物件は、南町田グランベリーパーク駅グランベリーパーク口、商業施設「グランベリーパーク」と2階ペDESTリアンデッキで直結しています。

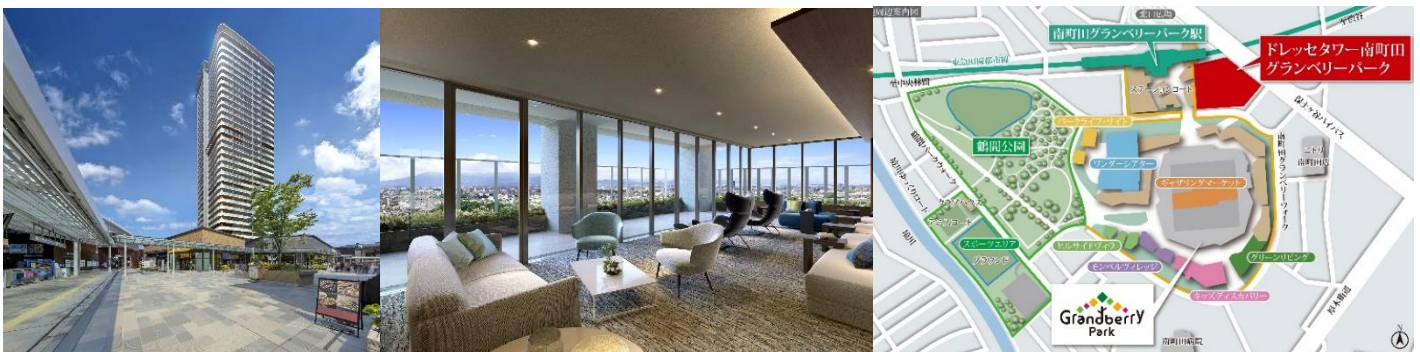
本物件では、脱炭素社会に向けた取り組みとして、非化石証書を利用した実質再生可能エネルギー100%の電力を株式会社東急パワーサプライより調達し、Next Power株式会社による高圧一括受電方式で、全住戸・共用部へ電力を供給します。また、25kwの急速充電器を設置し、電気自動車(EV)と再エネ100%電力を活用したカーボンニュートラルのライフスタイルの普及促進に取り組みます。

また、本物件地下1階の共用施設“ワークキャビン”では、テレワークが可能な完全個室を7席、地上21階の“ザ・トゥエンティワンラウンジ”では、眺望を楽しみながら働くことができるワークスペースを設置します。

1階に広がる“ハーベストガーデン”は住民専用の貸菜園となっており、自宅での食育など郊外ならではの生活を楽しむことができます。また、コミュニティ形成のサポートを行う株式会社フォーシーカンパニーにより、子育て交流会や季節のイベント、グランベリーパークのテナントとの連携セミナーなど、さまざまなイベントを実施予定です。そのほか、本物件では、グランベリーパークのテナントであるプレミアムライフスタイルブランド「BoConcept」が、ザ・トゥエンティワンラウンジやゲストルームの家具をプロデュースするなど、入居テナントと連携した企画を進めています。

当社は住宅事業において、2023年10月下旬に「ドレッセタワー新綱島」、2024年5月に「ドレッセタワー武蔵小杉」の竣工を予定しています。今後も「自律分散型都市構造」の考え方をベースとして、脱炭素社会への貢献や、安全・安心で一人ひとりのライフスタイルに対応した住まいの提供に取り組むことで、事業を通じた社会価値を提供するとともに、東急線沿線のサステナブルなまちづくりを推進していきます。

詳細は別紙の通りです。



▲外観イメージ

▲“ザ・トゥエンティワン・ラウンジ”イメージ

▲物件位置図

以上

【別紙】

■南町田グランベリーパーク概要

「南町田グランベリーパーク」は、田園都市線「南町田グランベリーパーク駅」南側に広がる鶴間公園と、2017年2月に閉館したグランベリーモール跡地を中心とする約22haのエリアで、官民が連携し、都市基盤・商業施設・都市公園・駅などを一体的に再整備・再構築し、自然と賑わいが融合したパークライフを満喫できる「新しい暮らしの拠点」を創り出していくまちづくりプロジェクトが進行しています。

■ドレッセタワー南町田グランベリーパーク 物件概要

物 件 名 称	ドレッセタワー南町田グランベリーパーク
事 業 主	東急株式会社
敷 地 面 積	7, 223. 50㎡
建 物 用 途	住宅375戸、子育て支援施設(1区画)
建 物 規 模	地上34階、地下1階建
延 床 面 積	45, 384. 81㎡
間 取 り	2LDK～4LDK ※最多間取りは3LDK
住 宅 専 有 面 積	58. 01㎡～128. 77㎡(一部住戸にトランクルーム面積0. 55～0. 92㎡含む)
共 用 施 設	地下一階 ワークキャビン、トランクルーム(全住戸分)、1階 エントランス“パークエントランス”、貸菜園“ハーベストガーデン”、ランドリールーム、2階 エントランス“ステーションエントランス”、テラスラウンジ(パーティーサイト、キッズサイト)、ゲストルーム(2室)、21階 ラウンジ“ザ・トゥエンティワンラウンジ”、自走式駐車場、洗車スペース、ゲスト用駐車場、自転車置場、ミニバイク置場等
工 期	2021年7月～2024年3月(予定)
モデルルームオープン	2022年4月(予定)
設 計 会 社	株式会社東急設計コンサルタント・東急建設株式会社一級建築士事務所
施 工 会 社	東急建設株式会社
販 売 開 始 時 期	2022年6月(予定)
販 売 価 格	未定
公 式 ホ ー ム ペ ー ジ	https://www.d-minamimachida-gbp.com/

1. 建物デザイン

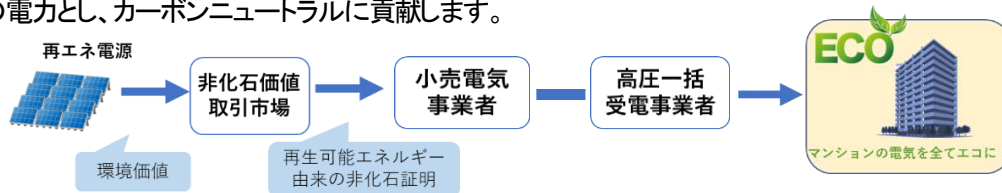
町田市の樹であるケヤキをモチーフに、基壇部に植栽を多く配置、下層階はアースカラーの色調として樹の幹のような設えとし、最上階のスカイラインは葉のような有機的なデザインとしています。



2. 持続可能な社会に向けての取組み

・実質再生可能エネルギー100%の電力※1利用

マンション全住戸・共用部で消費される電力を、非化石証書※2が付与された環境価値を有する再生可能エネルギー由来の電力とし、カーボンニュートラルに貢献します。



▲実質再生可能エネルギー電力の供給イメージ

※1実質100%再生可能エネルギー電力とは非化石証書が付与された環境価値を付与し、CO₂排出係数を0.000kg-CO₂/kWhに調整した電力を供給することを表します。

※2非化石証書とは、非化石エネルギー源に由来する電気の環境価値を有し、小売電気事業者が調達して、お客さまに提供することによりCO₂排出量の削減が認められているものです。

- ・急速充電器、電気自動車対応・・・電気自動車の普及促進に合わせ、急速充電器(25kw)を1器設置のほか、自走式駐車場のうち7区画およびゲスト用駐車場2区画をEV対応(4kw)として用意します。
- ・太陽光追尾採光システム・・・自然光を利用した太陽光追尾採光システムにより、吹き抜け空間の明るさを確保します。

3. 「グランベリーパーク」テナントとの連携

・プレミアムライフスタイルを提供するBoConceptが、ゲストルームおよびスカイラウンジ「ザ・トゥエンティワンラウンジ」の家具をプロデュースするなど、共用部の家具、備品におけるコラボレーションを行います。

BoConcept[®]

・コミュニティ形成プログラムにおいては、グランベリーパークのテナントと連携したさまざまなイベントを実施予定です。

4. 郊外における新しいライフスタイルの提案

ワークスペース

- ・地下1階“ワークキャビン”では、テレビ会議も可能な個室ブースを7ブース用意。
- ・21階“ザ・トゥエンティワンラウンジ”のワークスペースでは、空を楽しむ11席のワークスペースのほか、電話ブースを設置しています(いずれもWi-Fi完備の空間)。

コミュニティ形成

- ・コミュニティガーデンとして、郊外ならではの余暇が楽しめる貸菜園を実施します。
- ・コミュニティ形成のサポートを行う株式会社フォーシーカンパニーにより、子育て交流会や季節のイベント、グランベリーパークのテナントとの連携セミナーなど、さまざまなイベントを実施予定です。なお、コミュニティサポートの期間は入居後2年間で予定しており、お住いの方々の自立したコミュニティ形成を目指します。

ForC
Company

株式会社フォーシーカンパニー 概要

暮らす人の視点に立ち、コミュニティが育ち、持続する「きっかけ」と「仕組み」をご入居前の段階からトータルに企画立案します。入居後には住民参加型のイベントや交流会、ワークショップを通じて、持続的なコミュニティづくりを支援します。

5. その他

- ・食配室・・・ご不在の際も、配達された食料品の受け取りができます。
- ・各階ゴミ置き場
- ・全住戸対応トランクルーム
- ・ランドリールーム・・・居住者専用の大型コインランドリーを設置
- ・自走式駐車場

【参考】

■今後供給予定のドレッセタワーシリーズ

1. ドレッセタワー新綱島 概要

所在地 横浜市港北区綱島東一丁目 813 番 1 他 (地番)

交通 東急新横浜線「新綱島駅」(2022年度下期開業予定)直結

敷地面積 3, 889. 59㎡ 延床面積 37, 562, 36㎡

建物規模 地上29階、地下2階建 総戸数 252戸(非分譲住戸73戸含む)

竣工時期 2023年10月下旬(予定) 引渡時期 2024年1月下旬(予定)

販売時期 2021年11月中旬(予定)

※東急新横浜線及び「新綱島」駅は2022年度下期開業予定です。ただし、工事の状況等により予告なく開業時期が変更となる場合があります。駅名は、整備主体の独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構と営業主体の東急電鉄株式会社および相模鉄道株式会社が都市鉄道等利便増進法に基づき神奈川県および横浜市に協議を行い、同意を得たうえで国の認定を受けて正式に決定する予定です。

2. ドレッセタワー武蔵小杉 概要

所在地 神奈川県川崎市中原区小杉町三丁目1番1他(地番)

交通 東急東横線「武蔵小杉」駅徒歩3分

敷地面積 2, 002. 73㎡ 延床面積 16, 142. 85㎡

建物規模 地上23階 総戸数 160戸(非分譲住戸4戸(予定)含む)、他店舗等

竣工時期 2024年5月(予定) 引渡時期 2024年6月(予定)

販売時期 2022年2月下旬(予定)

■ドレッセタワーのブランドロゴ、概要

ドレッセタワーは、これまでの当社のタワー分譲の実績と経験を活かし、より時代の変化に即した企画を具現化するドレッセシリーズのランドマークブランドとして、あらゆる世代、ライフステージの方にご満足いただける住まいを提供します。高層化により、意匠面・機能面の両面から、より魅力的で活力溢れる街づくりに貢献していきます。



▲ドレッセタワーブランドロゴ

■「自律分散型都市構造」の考え方をベースとした東急の今後の取り組み

当社は、中期3か年経営計画(計画年度2021年~2023年度)において、従来型の「住まい=郊外中心」、「オフィス・商業=都心中心」という軸構造ではなくなった現状を踏まえ、多様化・複層化するニーズを取り込み、各事業の成長につなげていきます。沿線拠点(交通結節駅等の周辺)においては、東急線沿線の象徴としてのエリアブランディング、複合施設の展開、職・住・遊の機能的配置と産・官・学の誘致による活性化を今後も積極的に行っていきます。

中期3か年経営計画: https://www.tokyu.co.jp/ir/manage/pdf/midplan_210517.pdf